

脳神経医学セミナー

(来聴歓迎・事前登録不要)

霊長類の脳はいかにして大型化できたのか？

畠山 淳 先生

熊本大学 発生医学研究所/創発研究者



日時 2023年2月20日月曜日 午後6時～7時
場所 金沢大学宝町キャンパス 医学図書館2階十全スタジオ
<http://square.umin.ac.jp/top/map/med-lib.pdf>
後援 金沢大学十全医学会



畠山淳先生は脳神経系の発生と進化の分子機構に関する気鋭の若手研究者です。ヒトに至る進化の過程で大脳は著しく大型化し、大脳表面に皺を形成し、これらの変化が高次脳機能の獲得につながったと考えられていることから、ヒトに至る大脳の進化の分子機構の解明は重要です。畠山先生は発生期の脳脊髄液に注目し、マウスの脳脊髄液には含まれず、ヒトやサルの脳脊髄液には含まれる増殖因子を発見しました。この因子はヒト神経幹細胞の増殖を促進し、発生期のマウスに作用させると大脳が肥大化することを見いだしました。これらの結果は、脳脊髄液が大脳のサイズを規定している要因である可能性を示唆しています。今回、金沢にお越し頂く機会を得ましたので、未発表データを含めてご講演頂けることとなりました。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

医学専攻・博士課程専攻共通Up-to-dateセミナーおよび医学類選択科目・医学研究特設プログラム・最新医学研究、MR Tプログラムセミナーに認定します。

問合せ 金沢大学 医学系 脳神経医学分野 河崎 洋志
kawasaki-labo@umin.ac.jp